

レポートだけでは練習不足、説明不足になります。この別紙で練習を積んでください。
問 空欄に読む順番を示す数字を入れなさい。

①

(ヒント) どのマスの左下にも記号がない。

②

(ヒント) レ点は直下の字を読んでからひっくり返る。

③

(ヒント) 左下に記号がないのは一番下(四番目)だけ。あとはレ点。

④

(ヒント) 左下に記号のないマスは二番目と三番目。あとは「一」「二」の順番でひっくり返る。

⑤

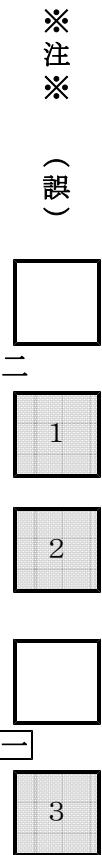
(ヒント) 左下に記号のないマスは二、四番目。あとは「一」「二」「三」の順番で読む。

⑥

※「レ点」は直下の一字からすぐ上にひっくり返り、「一」「二」「三」は二字以上離れているときに使う。

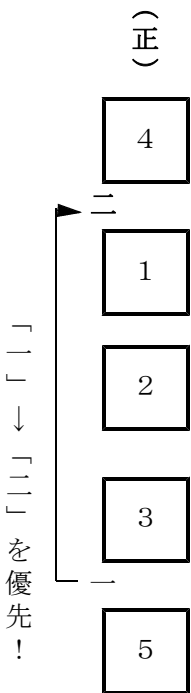
(ヒント) 左下に記号のないマスは三、六番目。しかし四番目に「一」、五番目に「中」があるので、「一」で立ち止まり「二」を読み、その後六番目のマスに降りて、残った「上」「中」「下」を読む。

※「上(中)下点」は「一二点」を使ってもなお離れた場所にひっくり返る場合に使う。
 ※「一」があったら、「二」より下に、左下に記号のないマスがあっても「一」を優先させ「二」へ行ったら、左下に記号のないマスへ戻る。



×下のマスから
ひっくり返って
来れない!

左下に記号のないマスを塗りつぶしてある。一番下のマスを「3」番目に読んでしまうと、「一」までひっくり返る方法がなくなる。よって(正)のように読むのが正しい。



一番下のマスの左下に記号はついていないが、「一」↓「二」を優先して読んでから、一番下のマスへ戻る。

鬼と(ヨ・ニ・ト)あったら(ヨ・ニ)返れ!

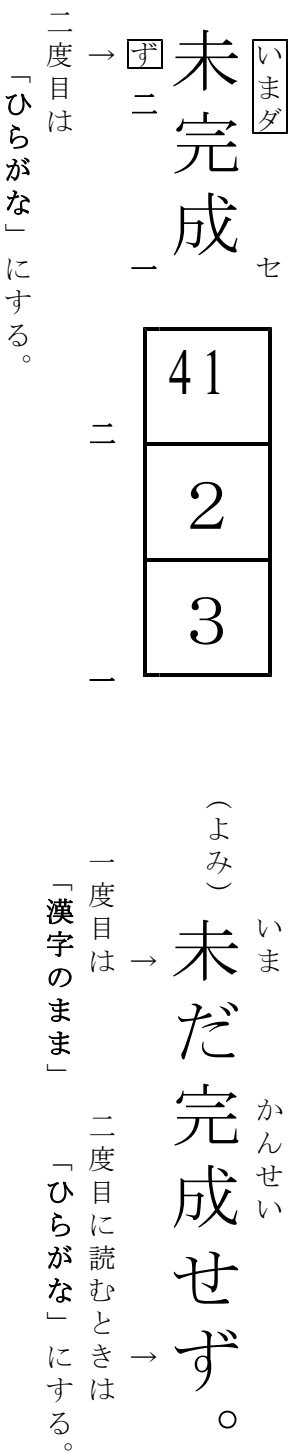


●「ヨ・ニ・ト・ヨリ」という送り仮名がある場所には返り点がありますよ!という語呂合わせです。

再読文字の返り点は慣れが必要！

(例) 「**未完成**」 という言葉があります。意味は「まだ完成していない」ということです。昔の日本人は、「未」という漢字に、前の行で傍線を引いた「まだ」と「ない」という二つの読みを与えないと、日本語として読めないことに気づきました。そのため一度「まだ」と読んだ後、返り点を使って、二度目に「ない」まで戻ってくる方法を思いつきました。左のようになります。

左下に「二」があるが、再読文字一度目のよみは返り点を無視する。



| | |
|------|-------|
| (古語) | (現代語) |
| いまだ | まだ |
| ↓ | ↓ |
| ず | ない |

※教科書に載っている再読文字は、漢字の両側に読み仮名、振り仮名がついているので、すぐに再読文字とわかるはず。

教科書P324「守株」において、国中の笑いものにされた農民について

この話の元となった『韓非子』という書物は、孔子の思想である「礼」や「徳」のある政治家が慕われるのが理想であった時代と、「礼」や「徳」ではなく厳しい「法」で人民を治めていくのがよいという時代の過渡期に作られたものです。

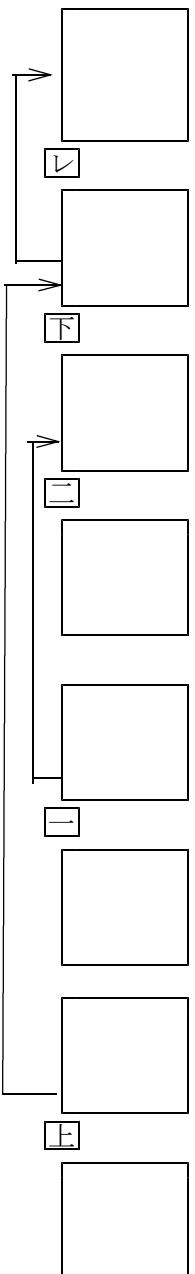
要するに **徳治主義から法治主義へ** の流れで作られたたとえ話です。

この話に出てくる農民は、一度偶然で捕まえたウサギを、以前と同じ方法で捕まえようとして、待ちぼうけを食らいます。今まで通用した「礼」や「徳」で人民を従えていくという方法では無理な世の中になっていて、厳しい「法」を用いないと従えなくなっているのに、それをわかっていない古いタイプの政治家像を描いているのです。また、当時の農民は米をはじめとした、穀類や野菜類を主食としていて、滅多に動物性のタンパク質を摂取することはできませんでした。偶然にウサギを捕らえた一度目は、とても嬉しかったでしょうが、そうそう偶然はそんなに続かないと言うことです。

参考 **性善説** …人間の生まれ持ったの性格は「善」であると説く。成長し、世俗の考え方が身につけてしまふことでだんだんと「悪」くなってしまうというもの。

性悪説 …人間の生まれ持ったの性格は「悪」であると説く。だから教育や法律が必要で、それによって、成長するにつれて「善」くなっていくというもの。

※ 左下に記号がある文字は、何番目に読むか分からない段階でも、記号に従って矢印をつけておくことはできる。左下に記号のない文字に順番をつけてから、矢印の順に数字を入れていくとわかりやすいと思われる。



○「レ」は下からすぐ上へ。「一」「二」は必ず連続。「上」「下」は必ず連続。